

# 環境の都ニュース

2021.7.1 NO.108

“環境の都”を  
めざして

発行

長岡京市環境の都づくり会議

責任者：西村日出男

編集者：安楽 裕子

## みんなでつむぎ織りなす環境の都を

長岡京市環境の都づくり会議 新代表 西村日出男

江川代表の後を受けて、「長岡京市環境の都づくり会議」の代表をさせていただくことになりました。当会議は「つむぎ織りなす環境の都」を目指し、市民、事業者、行政などと協力して、持続可能な地域社会づくりを進める団体です。現在7つのプロジェクトが活動し、月1回の月例会で各活動を交流し、全体の取り組みを検討、協議しています。今後も長岡京市を「環境の都」にしようとの意気込みを忘れずに、各活動と会議を充実させていきたいと思えます。



「環境」は我々人間と関りのある外の世界です。ですから人が環境をつくっているのであり、環境が人をつくっているのです。それは「つむぎ織りなす」ように持続的な歴史の経糸と協働的な社会の横糸との組み合わせによって様々な綾模様がつくられるのと似ています。

私は2002年「環境教育プロジェクト」を立ち上げ、16年半で100回の「環境教育ミーティング」を開催しました。その間に国連では17の「持続可能な開発目標」SDGsを掲げ、2030年を目指して具体的な活動を展開しています。しかし「誰も置き去りにしない」活動は誰かがするのではなく、自分にできることはするという意識の改革が必要です。自分にできることとして私はSDGsを地域に推進するプロジェクト「こここCOライブ」を立ち上げ、企業、団体、行政などの取り組みを紹介するとともに、「長岡京市SDGs交流会」を開催しています。

「誰も置き去りにしない」社会は、異なる多様な誰もが共に楽しく生きることのできる社会です。男女、老若、貧富、障がいのある無し、病のある無し、国籍や文化などなど、あらゆる異なりを越えて、あるいは異なりを綾として「つむぎ」を織りなせたら素晴らしいと思えます。そこで私は「共生」に「異楽」を加えて

「異楽共生」と表現し、自らの指針としています。

また、「グリーン社会」実現に向けて、日本政府は2050年までにCO<sub>2</sub>排出量を実質的にゼロにする目標を掲げました。しかし国家・社会を活性化させるエネルギーを如何にして確保するかは資源小国である日本にとって現実的な選択が迫られます。そのためにもこの会の目的にもありますように、市民、事業者、行政などと協力して、持続可能な地域社会づくりにいっそう尽力してまいりたいと思えます。



5月31日 八条が池 中の島公園にて



6月26日(土)今年度第1回のファミ探(愛称)を人数限定で実施しました。「自然観察や竹を使ったカブトムシの森づくりを楽しもう」がテーマでした。当日一部使ったカブトムシクイズです。お子さまに質問してみてください。

質問

1. カブトムシは飛ぶ。○か×か
2. カブトムシはどんな木によくいますか。
3. オスとメスの見分け方は。
4. カブトムシは卵から成虫になるまで3年かかる。○か×か
5. カブトムシはどちらかといえば夜活動する。○か×か
6. カブトムシは鳴く。○か×か



今後の予定

8月実施分は未定です。市民広報をご覧ください。  
写真は夏の小泉川での水遊びです。

答え

1. ○ 飛びます。前バネの下にたたんである後ろバネをのばし、大きな音をたてて飛びます。
2. クヌギ、コナラ、クリなどにいます。樹液をすっています。育てている時にはリンゴ、バナナも食べます。
3. オスにはツノがあります。先はふたまたにわかれています。メスにはツノはなく、少し小さいです。「ボウズ」とおっちゃん達は言っていました。
4. × 丸1年で成虫になります。前年の8月生まれで今年9月死亡です。2年に渡りますので2年も正解にします。
5. ○ 夜行性です。田舎では電灯の光に飛んできます。
6. ○ こうふんした時などに腹を伸びちぢみさせて音を出します。ことばで書けばギューギューです。



今春の筍と これからの竹林整備



～ 新戦力を得て まだまだ頑張ります!! ～

PJT リーダー 湯川圭造

今年の春の恵み(筍)はやや不良でした。一昨年から継続している第1、第3日曜日の竹林整備体験会などでも増えた30名ほどの会員には残念ながら十分なお楽しみをお分けすることができず、ボランティア活動の原資の一部に充当することもできないなど残念な結果に終わりました。一方、竹林整備の面では、新入会員には大きな戦力になって頂いており、この秋には光明寺近くの井ノ内放置竹林の整備を拡張【現在の1/2(南側3,000㎡約900坪)から全面管理に移行】することになりました。これも新入会員が増えたお陰と有難く思っています。新しい藪の密生状況を一刻も早く解消し、伐採竹はチップや竹炭にして肥料や雑草除けに有効活用し、太い竹は門松やブランターなどに利用したり、イベントなどでも活用します。平坦な藪なので子供たちの竹伐り体験などの会場としても使います。会員一同、コロナや年齢など何するものぞと今から新藪での作業を楽しみにしています。ご興味のある方、いつでも現場を覗いてみて下さい。大歓迎です。



3Rを知っていますか

PJT リーダー 田原誠一郎

3R(スリーアール)とは、様々なごみ問題や、ごみが環境に及ぼす悪い影響をこれ以上増やさないために家庭や企業、行政が協力して取り組む3つのキーワードの頭文字のことです。

- Reduce(リデュース)・・・ごみになるものの発生を抑制すること
- Reuse(リユース)・・・一度使った物をごみとして捨てるのではなく、再使用すること
- Recycle(リサイクル)・・・製品を分解し、資源として再生させること



心がける順位は、第一は「リデュース」

で次いで「リユース」です。ごみをリサイクルするためには多くのエネルギーを消費することもあり、今後は「リデュース」「リユース」がますます重要なキーワードとなってくるでしょう。(イラストを参照)

表にいろいろなごみを少なくする方法を掲げますので、3Rのどれに該当するか考えてください。この方法は環境にやさしいだけでなく家計の低減にも役に立ちます。

ごみを少なくする方法

①	必要ないものは買わない、もらわない。
②	買い物にはマイバッグを持参する。
③	詰め替え用の製品を選ぶ。
④	いらなくなったものを譲り合う。
⑤	ごみを正しく分別する。
⑥	ごみを再生してつくられた製品を利用する。

回答

リデュース ① ②

リユース ③ ④

リサイクル ⑤ ⑥



こここCOライブ  
PJT

SDGs 交流会 9月開催します

PJT リーダー 西村日出男

◆こここ CO ライブ PJT のサブリーダーをさせていただくことになりました、数井(かずい)です。以前は大阪府環境情報プラザで環境団体の支援や施設運営を3年間担当し、個人活動では26年間、自然体験活動の指導員をしています。代表の西村さんとは、6年前に環境教育ミーティング(第80回)に講師としてお招きいただいたり、ご担当されている事業に参加し学ばせていただきました。

どうぞよろしくお願いいたします。

◆今年度の長岡京市 SDGs 交流会は市民企画講座(中央公民館主催)として9月12日(日)14時より同公民館2階講座室にて開催します。5名発表の後に意見交換と交流会となる予定です。その他詳細は、決まり次第ホームページやチラシなどでお知らせいたします。文責:数井美智子



竹林での自然体験  
竹の鼓動 聴こえるかな

放置竹林整備活動「籾の傍」  
竹林イベントの準備



花を咲かそう  
PJT

この夏場を乗り切ろう

PJT リーダー 奥西弘武



新型コロナ緊急事態宣言の続くなかメンバーを2組に分け、5月28日と29日にかけて体育館と公民館の花壇に花を植えました。それまで外出を控え悶々としていた大勢のメンバーの参加や向日が丘支援学校の生徒さんからの自ら育てた花苗と見守り人形の提供があり花壇も活気を取り戻しました。また、去年できなかった市の行事も今年は再開されそうで、今夏に実施予定の西山体育館での全国小学生バドミントン大会(若葉カップ)や公民館のイベントなどに備えての花壇の"水遣り"も大事な作業です。プロジェクトでは現地の水遣りを手伝って頂ける皆さんを求めています。

応援いただける方は 奥西(090-1636-3899)までご連絡をお願いします。(水遣り道具は各施設の事務所がお貸し致します。)

【現在の応援隊】

体育館・向日が丘支援学校(毎週木曜日) 公民館・木彫クラブ(第2、4水曜日)



かわいい  
見守り人形

ビオトープ  
PJT

コロナ渦でもボランティア活動は続けてまーす！！

PJT リーダー 神山 忠

新型コロナ感染が広まってほぼ1年半になります。我々の活動も特に人の集まる行事などはほとんど開催できない状況が続いています。でも、竹林整備、花壇整備など屋外の作業はマスク着用などの感染防止対策を講じながら、何よりメンバーの熱意のお陰でほぼ従来通り実施できています。長岡天神公園竹林や市内6ヶ所の管理竹林、体育館や公民館の花壇にも是非足を運んでみてください。ほっとした気分を味わって頂けますよ。一方、小学生対象のすくすく教室は開催が難しい状況が続いていますが、私たちはいつでも子供たちに楽しんでもらえるよう備えをしています。ぜひ、早くみんなで屋外の楽しい活動を実現させましょう。それまでお互いにルールを守って行動し、早く普通の生活を取り戻せるよう頑張りましょう。明けない夜はありませんから・・・。



←会議は竹林で



整備した竹林▶

不動産売買・賃貸・仲介・管理

「心こそ大切」信頼の

渡辺住販

代表者 渡辺 久司



京都府知事(9)7212号  
〒617-0814 京都府長岡京市今里蓮ヶ糸42-5  
Tel.075(953)2717 Fax.075(954)7912

モラロジー道徳教育財団が推奨する三つの心

感謝の心 思いやりの心 自立の心

長岡京モラロジー事務所は、公益財団法人モラロジー道徳教育財団より設置を承認されたもので、長岡京市・向日市・大山崎町におけるモラロジーに基づく教育活動を推進し、地域社会の道徳化を通じて国づくりに寄与することを目的として設立されたものです。

長岡京モラロジー事務所

長岡京市長尾寺南篠谷5(長尾方) TEL 075-958-0135  
公益社団法人モラロジー道徳教育財団 <https://www.moralogy.jp/>



# 無花粉スギで花粉症はなくなる!?

## 実は進化している山の現状



花粉症は、スギに始まって、ヒノキ、ブタクサ等色々な花粉に悩まされる方は多いと思いますが、その原因物質の代表格といえば、スギ花粉です。

戦後の復興期にかけて木材の需要が急増し、伐られてハゲ山になっていた全国の山に杉が大量に植えられたという経緯があります。その対策として、国（林野庁ほか）や関係する都道府県等で取り組みがなされ、ようやく実を結び始めているようです。（参考：～東京都は「花粉の少ない森づくり運動」を進めています～）

昨今では「花粉を飛散しないスギ」である「無花粉スギ」なるものに、どんどん植え替えられていっている、って知っていましたか？無花粉スギと花粉が少ないスギを合わせた割合ですが、現在、全スギ苗木生産量に占める割合は約5割となっているそうです。（林野庁）

花粉症の原因は、まだ完全には解明されていないようで、大気中の汚染物質や食生活の変化など様々な原因があるようですが、期待したいと思います。

そして、花粉対策された針葉樹と、広葉樹のバランス良い森林が拡がればいいですね！ （文責：江川宗治）



一般的な品種の枝

赤く色づいてるのが、花粉を出す雄花です。



花粉の少ない品種の枝

雄花をほとんどつけません。



ミワコちゃんのエコまんが 作：船越 聡

### 2021年環境年間行事日程 直近版(7月～9月)

	共通、広報	里山再生・西山F環境探検隊	ビオトープ	竹林再生	花を咲かそう	エコ(地球温暖化防止等)	ここCOライブ、等
7	環都ニュース発行(7/1) 環都月例会議(7/13)	森林ボランティア(7/4) 森林ボランティア(7/18) 子ども工作教室(7/31)	すくすく川遊び(7/24 四小)	竹林整備活動(7/12、26) 竹林整備体験会(7/4、18) 支援学校行事(竹のゲーム)協力 3PJT 合同例会(7/16)	体育館花壇整備(7/中旬、全国バト大会7/17-21に備え)		SDGs 記事掲載
8	環都月例会議(8/10) アゼリアエコール大作戦(8/)	森林ボランティア(8/1) 西山F環境探検隊(未定)		8月は竹林再生活動休止 支援学校行事協力(足湯づくり) 3PJT 合同例会(8/20)	花壇水撒き(適宜)	大山崎夏の身近な科学遊び ⇒中止	
9	環都月例会議(9/14)	森林ボランティア(9/5) 森林ボランティア(9/19)	すくすく川遊び(9/11 予定)	竹林整備活動(9/13、27) 竹林整備体験会(9/5、19) 3PJT 合同例会(9/17)	花壇水撒き(適宜)	エコPJTMe(9/14) 予定	長岡京市 SDGs 交流会(9/12)

あなたも「長岡京市環境の都づくり会議」に参加してみませんか。どなたでも参加できます。問合せは西村まで。Tel. 080-3825-2460  
E-mail sun246ra@mbox.kyoto-inet.or.jp

「長岡京市環境の都づくり会議」では、さらなる活動の飛躍を期して活動協賛金を募っております。一口年間 1,000円（一口以上）

事務所：西村日出男宅内  
〒617-0817 長岡京市滝ノ町2-20-6

ホームページもご覧下さい。  
各PJTの活動内容写真などがあります。



編集後記

2030年の目標達成を見届けることはできるかもしれないが、2050年は心もとない。だけど、ウイルスや高温化に人類は負けたくない。自分たちにできる活動をして、未来に希望をつなげたい。  
“大空に「きぼう」を探すめぐりと”（西村）